

# 編集後記

日本の最初の幼稚園（現お茶の水女子大学附属幼稚園）設立から今年がちょうど百三十年にあたることを記念して、「アーカイブズ幼児の教育」という企画をたてた。戦前の『幼児の教育』の記事を折に触れて転載し、幼児期の保育・教育のなしてきたことを振り返ればと思う。初回が五月号掲載ということなので、「このほり」や「端午の節句」にちなんだタイトルをさがしていたら、今から七十八年前の五月末の「朝の一時間」という記事に出会った。通常の保育時間が始まらないうちの、なにげない朝のひと時の記録である。日本は教師による実践研究が欧米

と比較しても活発であるらしい。大正期から、授業の実践記録や子どもの作文などの生きた資料を駆使した実践研究が、日本の教育学の重要な一端を支えてきた。そこには、机上の教育論議もしくは欧米移入型の知識ではあきたらず、真の教育の創生には子どもたちの生活や子どもと共に過ごす教師の思いこそ重要なのだという、教育研究者の決意が感じられる。そうした時代の思潮、教育者の誇りのようなものが、「朝の一時間」を書かれた「幼稚園保育の」むらさき先生にも反映しているような気がする。しかし、気負いはなく、いかにも自然な、愛情のあるやりとりである。

\*ご意見、ご投稿お待ちしております。  
す。

yujimati@yahoo.co.jp (浜口)

## 幼児の教育

第一〇五巻 第五号

(二〇〇六年五月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十八年五月一日

編集兼発行人 浜口順子

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8610 東京都文京区大塚二-1-1

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五-2-1

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一四一九

☎〇三―五三九五―六六一三(営業)

☎〇三―五三九五―六六〇四(編集)

振替 〇〇―一九〇―一一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所「フレーベル館」にお願いいたします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。